届出事業者名：　ＮＴＴアノードエナジー株式会社
届出年度：令和７年度

再生可能エネルギー等供給拡大計画

（別紙２）

（１）小売電気に係るキロワット時当たりの温室効果ガスの量の低減を図るための対策の計画及び目標

対策の計画	当社は、沖縄電力管内および離島を除く9電力会社管内において、NTTドコモを取次業者（ドコモでんき）として小売電気事業を展開している。その中でも、排出係数がゼロである電力メニュー「ドコモでんきGreen」の販売比率を上げることにより、排出係数の更なる低減を目指す。 現在約70%のお客様に「ドコモでんきGreen」をご契約いただいており、CO2排出係数を抑えている。一方で、昨今の電力市況から次年度以降の見通しが難しい事から、目標としては温室効果ガス排出量の25年度計画からの極力低減と置く。

		当年度の計画	次年度の計画	2030年度の計画
目標	未調整排出係数 (kg-CO2/kWh)	0.533	維持・極力低減	維持・極力低減
	基礎排出係数 (kg-CO2/kWh)	0.226	維持・極力低減	維持・極力低減
	調整後排出係数 (kg-CO2/kWh)	0.226	維持・極力低減	維持・極力低減

（２）小売電気の供給の量に対する再生可能エネルギーの供給の量の割合の拡大を図るための対策の計画及び目標

対策の計画	・再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給については、お客様のニーズを踏まえて検討する。 ・現状は、再生可能エネルギー電源を使ったメニューを構築すると、お客様の電力料金が上がってしまう傾向となる。そのため、お客様にとって導入を行う価値をいかに作るかがポイントとなる。グリーン電力を使用している需要家に対するインセンティブを自治体側でもご検討いただきたい

			当年度の計画	次年度の計画	2030年度の計画
目標	非化石証書(再エネ)等利用率（%）		70%	維持・極力向上	維持・極力向上
	電源構成比率（%）	再エネ電源(非FIT電源)	お客様ニーズに応じて検討	お客様ニーズに応じて検討	お客様ニーズに応じて検討
		再エネ電源(FIT電源)	お客様ニーズに応じて検討	お客様ニーズに応じて検討	お客様ニーズに応じて検討
		上記以外の電源	お客様ニーズに応じて検討	お客様ニーズに応じて検討	お客様ニーズに応じて検討

当年度における再エネメニューの提供の状況	提供済み

	再エネメニューの名称	ホームページのURL	再エネ率(%)	供給可能な電圧の種類				再エネメニューの特徴(50字以内)
				家庭向け	事業者向け			
				低圧	低圧	高圧	特別高圧	
当年度において提供する再エネメニューの情報 ※公表を希望する場合のみ記入	ドコモでんきGreen	――――――	100	○	×	×	×	LNG火力などの電源に非化石証書を使用することでCO2排出量実質0のメニュー